

事務事業名		林道改良事業(補助)		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		林務課		事業種別	政策	開始	終了		
H28係等名		H28係等名 森林保全係		H27係等名		森林保全係			
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
		施策	11	支え、育む産業基盤づくり					
目的	対象(誰・何を)	林道の未改良部分			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	林道を改良することにより、森林整備(間伐)の作業効率を向上し、木材搬出のコスト軽減など林業生産機能を向上させる。				地域再生計画・林道改良計画延長(m)	360		
	向上させたい上位施策の成果指標	林業生産額(億円)				その他計画・林道改良計画延長(箇所)	4		
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	H26まで地域再生計画・改良実施(累計m)/改良計画延長(3,589m)=% H27から地域再生計画・改良実施(累計m)/改良計画延長(2,340)=%			16	20	43	-	
	成果指標	その他計画・林道改良計画箇所(箇所)			4	2	10	-	
定性目標									
事業概要	<p>林道改良工事(法面保全、局部改良、安全施設整備等)を施工することにより、森林整備の推進や木材搬出の輸送力向上、通行車両の安全確保を図る。特に通行に支障があり、緊急に対応しなければならない箇所について実施する。 平成25年度から森林環境保全整備事業にて橋梁、トンネルの点検診断を行い、保全整備計画(長寿命化修繕)を策定し、橋梁等長寿命化と予防保全整備を進める。特に通行に支障となるような重大な損傷の可能性が高い箇所については早期に保全整備工事を実施する。</p>								
事業内容					名称		活動指標		
27年度事業内容	1 地域再生計画・道整備交付金 林道改良 御池山線・千遠線・松川入線・押の沢線・東沢線				1 施工延長・幅員 2 箇所数		1 L=482m W=3.6~4.0m 2 2箇所		
	2 農山漁村地域整備交付金・橋梁保全整備工事 保全整備工事 押の沢線								
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		104,748	134,279	128,387	172,731	(県)民有林林道改良事業補助金(国1/2、県1/10) (地)過疎対策(充当率100%) H27 6,300千円、H28 6,000千円			
国庫支出金									
県支出金		52,325	62,148	62,607	86,062				
起債		37,800	58,000	6,300	78,600				
その他		141							
一般財源		14,482	14,131	59,480	8,069				
人件費計(千円)②		7,152		7,152					
正規職員所要時間		2,000		2,000					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		111,900	134,279	135,539	172,731				
事業内容・目標達成状況の振り返り	橋梁点検診断業務の結果に基づき、優先順位を考慮しつつ、同年度内での保全整備工事の施工につなげることが出来た。								
改革改善の考え方	①問題点	林業のみでなく、生活道路や観光道路として利用されているが、中央構造線の破砕帯と思われる部分が多く、崩落に対する通行車両の安全確保が課題となっている							
	②改革提案	工法検討によるコスト縮減							